

単施設研究用

研究課題名：High flow 領域の血管塞栓術における coil in plug(プラグ内へのコイル留置)法による治療効果の検討

1. 研究の対象

2019年4月1日～2023年3月31日に当科で血管塞栓術を受けた方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的・方法

胸部および腹部領域のステントグラフト内挿術では左鎖骨下動脈、腹腔動脈や内腸骨動脈といった血流量が多く、流速の早い血管の血管塞栓術が必要になることがあります。プラグやコイルは幅広く用いられている塞栓材料ですが、それぞれに長所短所があります。プラグは留置後の位置ずれが少なく短い区間で塞栓可能ではありますが、血流量の多い領域でのプラグ単独の使用では塞栓不完全になることや再開通のリスクが懸念されています。また、コイル単独の使用では塞栓効果は高いものの、短区間での塞栓が困難であったり、留置後の位置ずれが問題となったりすることもあります。そこで当科ではプラグの中にコイルを詰める Coil in plug 法を用いて塞栓する取り組みを行っています。取扱説明外の使用ではありますが、流速の早い血管の血管塞栓術として短区間での高い塞栓性があるという報告があります。本研究は既存の治療と比較して Coil in plug の治療効果について検討し、治療の妥当性を検討します。

・研究期間

総研究期間：臨床研究倫理審査結果通知書交付日～ 2024年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

本研究で用いる情報はカルテIDを用い収集し、診療上で得られたご本人の年齢、性別、診断名、既往歴、手術既往歴、血液検査結果、治療効果（術前術後CT画像や周術期の酸素飽和度など）、CT画像を使用いたします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

〒849-8501 佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 心臓血管外科

研究責任者（担当者）： 医員 竹内祐貴

電話番号：0952-34-2345（医局直通）

【この研究での診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より2024年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP:<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧ください。